



かつ もく

刮目

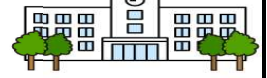
学校教育目標

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、たくましく自己実現していく生徒の育成～

校訓

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第19号

令和5年7月12日発行 文責：副校長 久我 和廣

人は錬磨によりて・・・

鎌倉時代初期の禅僧で、日本における曹洞宗の開祖でもある道元禅師（1200～1253）の法語を筆録した「正法眼蔵随聞記（しょうぼうげんぞうずいもんぎ）」の中に「人は錬磨によりて・・・」という一文があります。

玉は琢磨によりて器となる。
人は錬磨によりて仁となる。
何の玉かはじめより光り有る。
誰人は初心より利なる。
必ず磨くべし、すべからく練るべし。
自ら卑下して学道を
ゆるくする事なかれ。



宝石は原石を磨くことによって、はじめて宝石となり、人も同じように資質を磨くことによって、はじめて真の人間となる。どんな宝石もはじめから輝いているのではなく、人もまた誰もはじめから優れた力を発揮できるわけではない。必ず自己研鑽して、自分を磨かなくてはならない。そのためには決して、そうした能力や資質がないと自分を卑しめることなく、学ぶことを怠ってはならない。という意味です。

私たちはどうかすると、「何もそんな苦しいことをやらなくてもいいのでは・・・」と、安易に楽なことを選びがちです。苦しくなったり辛くなったりすると、諦めたり途中で投げってしまったりしてまいがちです。しかし、苦しみを乗り越えないで成長することなどありません。どんなに苦しくても自分を磨くこと、鍛えることが上達への第一歩なのです。

3年生は、これから本格的に進路選択に向けた日々が始まります。その苦しみを乗り越えた先に栄光が待っています。

大きな目標をつかむために、たゆまぬ努力によって自分を鍛え、高めていって欲しいと思います。

また、7月8日（土）から、総合体育大会が始まっています。

各部活動の部員には、

- ①強い相手から、そして、苦しみから逃げないこと。
- ②ミスをしてしまったときにも、腐らないこと。
- ③不利な状況になった時も、最後まで諦めないこと。

この3点をぜひ意識して、頑張ってくださいと思います。

～参考文献：心を揺する「講話」の力（教育開発研究所）～

東金市PTA球技大会

7月1日（土）東金アリーナ体育館及び家徳グラウンドにて東金市PTA球技大会（バレーボール・ソフトボール）が行われました。5月18日（木）から練習を始め、練習試合等を行い、当日を迎えました。大会結果は下記のとおりです。

バレーボールの部

Aブロック

第1試合

対 東金北中・日吉台小合同チーム 2-0
(21-14 21-14)

第2試合 対 正気小 2-0
(21-13 21-9)

代表決定戦

対 豊成小 2-0
(21-11 21-16)

本チームは10月7日（土）東金アリーナ体育館にて行われる山武郡市PTAバレーボール大会に出場が決定しました。



ソフトボールの部

対 城西小 6-5 勝利

部活動壮行会

7月7日（金）本校体育館で、8日（土）から行われる山武郡市総合体育大会及び千葉県吹奏楽コンクール・公演会に出場する選手・生徒へ在校生からエールが送られました。



生徒会活動（ボランティア関連）

昨年度に引き続いて、生徒会活動の一環で、全校生徒対象にペットボトルキャップを6月19日（月）～21日（水）の期間集めました。本年度は、昨年度の9000個を上回る約37,000個集まり、7月6日（木）東金市福祉協議会へ持参しました



千葉県PTA広報紙コンクール
優良賞受賞!!

千葉県PTA連絡協議会が主催する令和4年度発行分の千葉県PTA広報紙コンクールにおいて、本校PTA広報部が作成した「NOZOMI（のぞみ）」が見事、優良賞を受賞しました。

